

# 地域防災拠点モデル訓練の実施

令和5年1月15日

領家中学校

1月15日（日）領家中学校を会場として、泉区地域防災拠点モデル訓練が行われた。

前日からの準備と当日早朝からの準備が入念に行われた。モデル訓練ということで、区内から幅広く約35名が見学を兼ねて訓練に参加した。

全体で270名。4グループに分かれて準備された会場を回った。体育館だけでなく、校舎内もフルに活用し、各部屋の状況も見学で来た。

## 訓練1 避難者受付

門を入ってすぐに、検温所が設けられ体調管理などの問診が行われ、ここで第一次の分別が行われる。体育館前で受付が設けられ、家族の人数によって体育館内部の指定場所に案内される。またペットの受付も設けられていた。

## 訓練2 避難者生活体験

体育館内部には、単身・2名・4名などのスペースが用意されている。また、簡易テントや間仕切りなども設置されていた。ここでは小さなホップアップテントの組み立て、格納も体験できた。床には養生シートやレジャーシートで区割りが設定されている。

## 訓練3 校内の区切り、トイレ対策（校内）

立ち入り禁止区域の表示・使用教室の表示。室内では段ボールベットのプライベートテントが準備されていた。

## 訓練4 資機材取り扱訓練（投光器、備蓄倉庫確認、

ハマッコトイレ、トイレパック体験）

ガソリン発電機とガスボンベ用発電機が準備されていた。それぞれ使い方と格納時点での注意事項の説明があった。ハマッコトイレ関係では、実際にトイレが設置されていて、武道場の屋上にプールから水を引いての使用方法や、凝固剤を使う簡易トイレの使い方などを見学した。

4グループに分かれて、それぞれを見学体験をしてきた。最後には、準備されたカレーライスを給食訓練としておいしくいただきました。

訓練でこれだけの準備と内容の充実には驚かされました。地域の役員の皆様のご尽力には、感謝申し上げます。

これが自分が担当している中学校にどのように生かせるか。大きな課題を感じさせられた。



第1次受付



第2次受付・ペットも



避難者生活訓練



ペット用テント

